

# 産業動物獣医師の育成・確保等対策(2019年度概算決定)

## 獣医学生等の就業を誘導する地域への支援

産業動物獣医師への就業を志す、地域枠入学者※<sup>1</sup>や獣医学生に修学資金を貸与する地域への支援

- ・ 地域枠入学者: 大学入学時に納付する費用及び月額18万円(上限)を貸与
- ・ 獣医学生: 私立学生月額18万円・国公立学生月額10万円(上限)を貸与

修学資金は一定期間※<sup>2</sup>を産業動物獣医師として就業予定先で勤務すれば返還免除

※<sup>1</sup> 獣医系大学が設定する、地域の産業動物獣医師に従事する意思を持った生徒の選抜枠により入学を許可された者

※<sup>2</sup> 貸与月額が12万円以下の場合は貸与期間の3/2の期間(6年の場合9年)、12万円を超える場合は貸与期間の5/3の期間(6年の場合10年)

## 獣医学生の臨床実習と獣医師の技術向上

### 1 獣医学生

産業動物診療や家畜衛生行政についての臨床実習等を実施

### 2 獣医師

産業動物分野における管理獣医師育成のための長期研修等、現場で必要とされている知識・技術向上のための卒後研修等を実施

## 情報通信機器を活用した産業動物診療の効率化

離島等の獣医療提供体制の効率化が求められる地域をモデルとして情報通信機器を用いた診療の試行的な導入などを実施

## (参考) 女性獣医師が生涯を通じて、能力を十分発揮できる環境作りが重要

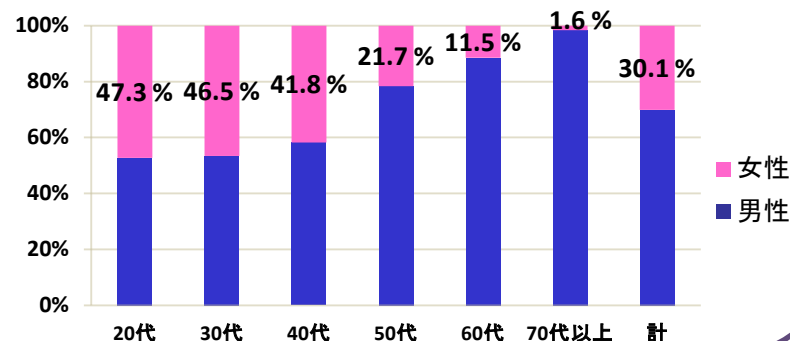
- 獣医師のうち、20～30歳代では女性獣医師が増加しており、約半数近くを占めている
- 獣医学生の約半数は女性であり、今後も女性獣医師が増加

### 課題

- 結婚や出産、子育てを理由に離職
- 長期離職による技術力への不安等により、再就職をためらう者の存在

### 獣医事に従事する獣医師の年代別男女比

【農林水産省調べ(H28年12月末現在)】



## 女性獣医師等の産業動物分野への就業支援

- 1 女性獣医師等のスキルアップ  
職場復帰・再就職に当たって、最新の知識の習得や技術の向上を図るための研修を実施
- 2 雇用者の理解醸成  
女性獣医師等の就業に対する理解を醸成するための講習を実施
- 3 学生への情報提供  
将来の就業先について考える機会を提供するセミナーや獣医師が働く診療現場等の見学を実施